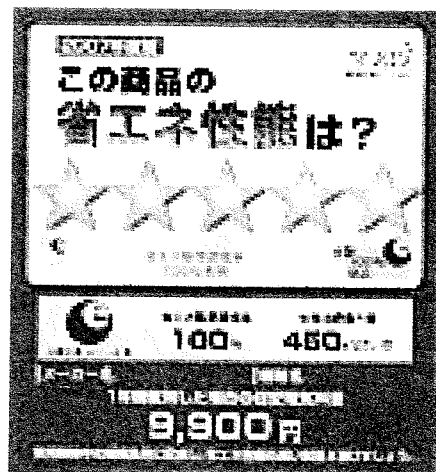


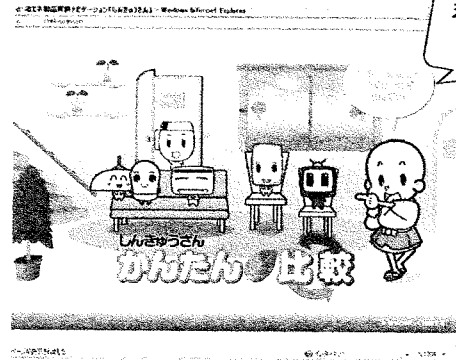
リレー記事 No.64

買い換えの時こそ省エネのチャンス

夏場、電力消費を押さえようと、ワットアワーメーターを使って家中の家電を計ってみました。製品ごとの特徴を知って、より省エネになる使い方を探るのが目的でしたが、スタッフ同士で話してみると、製品の選び方でも消費電力量に結構差が出ていることがわかりました。特に、購入後10年前後使う物や長時間通電する物は、消費電力やコストに大きく影響することになりますから、購入時にきちんと検討すると失敗が少ないと思います。



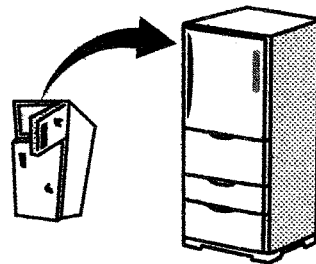
電気店でよくみるのが、省エネラベルです。その年の省エネ基準に対する達成率と、年間消費電力量が表示され、店頭で商品を選ぶ時の目安になります。



新・旧比較
サイト

そしてもう一つ、お勧めするのが「省エネ製品買い換えナビゲーションしんきゅうさん」サイトです。http://shinkyusan.com/index.html エアコン、冷蔵庫、テレビ、電気便座、照明の5種類が購入予定の商品と現在使用中の物とで消費電力、ランニングコスト、CO²排出量の比較ができるサイトです。

私事ですが、この記事を書いている最中に、11年使った冷蔵庫がタイミング良く(?)壊れました。そこで早速サイトを利用し、下調べをして購入しました。冷蔵庫が壊れた時のショックは大きかったのですが、比較すると年間使用電力量は約500kwh下がり、電気料金は年間約11,000円もお得になるとわかりました。落ち込む気持ちもググッとアップしました。



そろそろ冬に向けて、暖房器具の買い換えを検討している方もおられると思います。夏と同様この冬も電力不足が予想される今、家電の買い換えは消費エネルギーを下げるチャンスです。ぜひ下調べをして賢い選択をしましょう。

Yっち

今年度の出前教室報告

■福間南小学校

夏休み明け、福間南小学校4年生との連携教室に行きました。エコロの森へも来館したことのある子供達と顔をあわせるのは3回目になります。



▲地球カレンダー

1回目では『しろくま君をすくえすごろく』を使いました。日本から遠く離れた北極の白クマ達の危機的状況を知って、地球温暖化の問題を考える授業をしました。子供達は厳しい暑さの中でも意欲的に取り組んでいました。

2回目は家電の消費電力調査をして、どうやったら効率よく使えるかを考えました。家にある身近な家電の調査は楽しそうでした。調査結果を予測させてみると結果と違っていたので、残念そうにしていた子もいましたが、エコな使い方をしっかり考えてくれる子どもたちがたくさんいて、頼もしくなりました。

こちらが答えに詰まるような意見もあり、伝えることの難しさをしみじみ感じた1日でした。何より自分自身にとって勉強になった出前授業でした。ただいま、最後のまとめの授業にむけて思案中です。

N. N

■福間東中学校

今年度より、福間東中学校は、地域と連携して学校をつくるコミュニティスクールとして、EJCを開設しました。EJCとは「福間東中カレッジ」の略で、Eにはenjoy、Jには、joyful、join usの意味が込められているそうです。エコけんはゲストティーチャーの一人としてEJCに関わっています。



▲火起こし体験

EJCは2～3年生対象で、福祉、演劇、まちづくり、合唱、ダンス、土器づくりなど様々な分野の全13講座の中から生徒が選択し、希望の講座を受けるものです。年間9回あり、10月は第4回目になります。

ゲストティーチャーは福津市の郷育カレッジや生涯学習サークルなどで活動されているみなさんが多く、中学生に接するのは初めての方も多そうです。学校、生徒、ゲストティーチャー、それぞれにとって新しい試みなので、思惑がずれることもあるようですが、学校側は粘り強く対処してくださっています。



エコけんの講座は“やさしいエコ!”、隠れテーマは“地球の目線でエコ実践”です。生徒は31人、第1希望者は少ないようですが、楽しく参加してくれています。これまで、地球の歴史やエネルギーについて話し、火起こしや電力消費調査体験をしてきました。体験活動はモチベーションを上げるとともに、生徒との距離をグッと近づけてくれます。今後、一人一人がグリーンコンシューマーに育つよう、講座を進めていきたいと考えています。

Ms. W

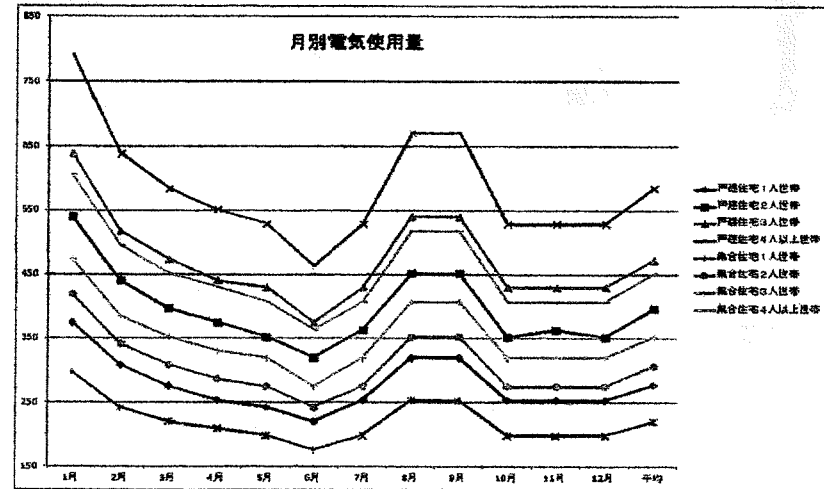
冬こそ節電

エコロまつりで、たくさんの人に答えてもらった「もったいないクイズ」の中で、いちばんまちがいが多かった問題です。さて、皆さんはどう思われますか？

Q. 家庭の電気使用のピークは 夏？ 冬？

福岡県の場合、答えは「冬」です。まつりの時も、皆さん「夏と思っとなあ〜。」と口々に言われました。節電の取り組みと言えば、打ち水やグリーンカーテンの推奨など、クーラー利用の抑制が、多く報道されていきたからでしょうか。

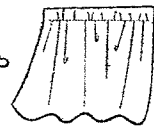
下グラフは福岡県の環境家計簿に記載されている数字を元に作ったものです。住宅の形態や世帯構成員数で、使用量に違いはあるものの、年間のピークはいずれも1月ですね。寒い上にお正月で太っ腹になるからでしょうか。あまり極端な無理はできませんが、暖房や照明器具の利用に気を配り、冬の節電につとめたいものです。



◆◆◆ 冬場のあったか節電情報 ◆◆◆

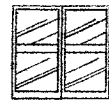
■太陽熱を取り込み逃がさない

- ・日が落ちたらすぐにカーテンや雨戸などを閉めましょう。
- ・日当たりのいい部屋の一部やサンルームなどに蓄熱性の高いタイルや煉瓦を敷いておくと、夜になってもじわじわと暖かさが続きます。



■窓の断熱性をアップする

- ・冬は窓から5割の熱が出ていくといわれています。
- ※リフォームも一考の価値あります。



■暖房製品を上手に使う

- 電気こたつ：布団は厚く、設定温度は低めに。こたつは、主に腰から下を暖める暖房器具なので、上半身は寒くなりがちです。一枚多めに着込むことが暖かさのポイントです。



- 電気カーペット：下に断熱マットを敷くと効率アップ。

■照明機器

- ・夏と比べて点灯時間が長くなります。こまめに切ったり、消費電力の少ないランプに取り替えることも検討してみませんか。



未来を創るインタビュー

No.4 古賀市市議会議員

阿部 友子 氏

可憐なコスモスがゆれる爽やかな秋晴れの日、古賀市市議会議員の阿部友子さんにお話を伺いました。インタビューシートを受け取られてからずいぶん考えられたようで、お話の端々にとてもまじめな姿勢が見えました。阿部さんは、いろいろなことを実践しておられ、小さな事が積み重なって未来につながっていくことを改めて確認しました。



Q. 未来のために、今何が重要だとお考えですか

地球には人間だけが住んでいるんじゃない事に気づく、知る、わかる事が最初の1歩

Q. そのために、ご自身が暮らしの中で心がけておられることを聞かせて下さい

- ・使わない電気を消す
 - ・マイバッグマイ箸使用
 - ・近場は徒歩か自転車で
 - ・物を増やさない
 - ・ごみを増やさない(過剰包装を断る)
 - ・風呂の残り湯利用
 - ・エコドライブ
 - ・グリーンカーテン
 - ・洗剤を余り使わない。
- (たまには、さぼることもあります。)

Q. 未来を創るための決意

できることからやります！

東北の被災地にボランティアに行かれたばかりだそうで、そのお話にも胸をうたれました。津波の前のきれいな海に青々した松林が続く海岸と津波後の海岸の写真を見せていただきました。見くらべると、数300年かけて育った白砂青松も、一瞬で消える自然の猛威に、あらためて言葉を失いました。古賀市の未来、日本の未来、地球の未来が平和で、幸せでありますようにと願わずにはられません。

日女

次回のエコけん1%クラブ

11月 3日(木) 10:00~15:00 まつり新宮

るるん♪ごみ拾い

11月20日(日) 9:00~15:00 まつり古賀

るるん♪ごみ拾い



思いを形に

特定非営利活動法人 エコけん

〒811-3114 福岡県古賀市舞の里5-24-13

【TEL】080-2741-0048

【TEL/FAX】092-944-3012 【E-mail】eco_ecoken2@ybb.ne.jp 【HPアドレス】http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken